

平成 30 年 8 月 27 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
(コード 3121 東証 2 部)
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
(TEL 03-5224-4900)

国内最大手コンビニエンスチェーン・ファストフードチェーン向け商材にかかる 廃棄物のリサイクル事業に対する投資に関するお知らせ

当社は、廃棄物のリサイクル事業に対する投資を開始いたしましたので、お知らせいたします。

投資の対象は、国内最大手のコンビニエンスチェーンやファストフードチェーンに、カット野菜を納めるメーカーが利用する廃棄物リサイクルプラントであり、当該プラントを製造、納品する事業に対し、匿名組合出資により投資を行うものであります。野菜のカットの際に生じる食品くずは、本来、産業廃棄物として処理しなければなりません。このプラントは、食品くずを乾燥し、肥料やバイオマス燃料といった資源に変換するものであります。

プラントの開発・製造は、40 年以上にわたり廃棄物リサイクルやバイオテクノロジーなどの分野の研究開発に取り組んできた高尾克己氏を創業者とする株式会社ファインリバーズ（本社：埼玉県坂戸市）が行います。

高尾克己氏は、平成 3 年 7 月に、伊藤忠商事株式会社と合弁で廃棄物処理に関する会社を設立のうえ、この合弁会社に廃棄物処理に関する技術やノウハウを提供するなど、この分野において、長年にわたり、大きな実績を残してきております。

株式会社ファインリバーズは、当面、プラント 3 台を製造・納入する予定であります。第 1 号機は、来月末に納入される予定であり、当社は、この時点で投資金額全額を回収し、17%程度の利回りを見込んでおります。

なお、現段階における平成 31 年 3 月期の業績に与える影響は、軽微なものを見込んでおります。

以 上